

令和2年度(令和元年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 35-001

PDCA	事務事業名	医事・診療報酬請求事務事業	部課等名	半田病院 事務局 医事課 医事担当	担当	山本	
					内線等	1111	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第2章 子育てと暮らしを地域で支え合うまち					
		節： 第3節 健康増進と医療体制の充実					
		基本施策： 3. 半田病院					
		単位施策： (2) 健全な経営の推進					
		個別施策： ②経営の効率化					
根拠法令等	健康保険法、高齢者医療確保法						
対象・目的	審査機関である「国民健康保険団体連合会」及び「診療報酬支払基金」に対するレセプト請求を適正に行うことで、医業収益の確保を図る。						
目的を達成するための手段・活動内容	レセプト点検ソフトの精度向上及び、保険医療検討委員会における査定分析等を行うことで、査定率を抑制する。						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績	29年度	30年度	元年度	単位	
		レセプト請求件数	154,109	148,288	149,390	件	
		保険医療検討委員会の開催数	12	11	12	回	
		事業費	-	-	-		
		人件費	-	-	-		
		総事業費	-	-	-		
		活動単位当たりのコスト	29年度	30年度	元年度	単位	
	成 果	成果指標	29年度	30年度	元年度	単位	
		査定率	実績値	0.26	0.21	0.18	%
			目標値	0.23	0.23	0.22	
			実績値				
			目標値				
			実績値				
			目標値				
C 課題の整理		観点別評価	必要性	有効性		効率性	
	①市の関与の妥当性		妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない
	②市民ニーズ		低い	⑤成果向上の余地	ある		
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	—	
	事業の評価・課題	B					
		レセプト点検ソフトの精度向上や、毎月開催する保険医療検討委員会にて、減点査定の原因分析および対応方法等を検討し、その内容を、医師等に周知することで、査定率は0.18%となり、前年度と比べ0.03ポイント改善し、目標値である0.22%を達成することができた。					
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	改善推進					
		点検ソフトの精度向上を始めとした、点検体制の強化に努めることで、レセプト請求時から査定率の抑制を図っていく。また、保険医療検討委員会での検討内容等を、医師等へ情報提供を行うことで、査定を防止する取り組みを継続していく。					
	令和2年度の目標	成果指標			目標値	単位	
		査定率			0.20	%	